

朝の礼拝

聖書 テサロニケの信徒への手紙一 5章 16-18節 (新約聖書 370頁)

いつも喜んでいなさい。

絶えず祈りなさい。

どんなことにも感謝しなさい。

これこそ、キリスト・イエスにおいて

神があなたがたに望んでおられることです。

カリス (恵み)

冒頭の「喜んでいなさい」は英訳聖書では“Rejoice”ですが、ギリシア語の原文では「カリス (恵み)」です。ラテン語で「カリタス (愛・慈しみ)」、そして英語で“Charisma (賜物)”です。そう、スノーマンの『カリスマックス』のカリスマです。ですから「いつも神様の恵みがありますように」という意味です。

もう少し言えば「いつも神様があなたと共にいる」「神様と共にいる喜び、感謝」「神様の賜物に生かされる喜び」という意味になります。一時の自分だけの喜びや楽しさではなく、神様の恵みという土台の上に立って、隣人と共に生かされている楽しさ、喜び、感謝を表わしています。

そして、この「カリス (恵み)」から英語の“Charity (慈善)”が生まれました。オークション (競売) の前に付けて「チャリティー・オークション」があります。無償で持ち寄った品を競売にかけ価値を高め、必要な人たちに必要なものを分かち合います。英和YWCAの古着でポリオワクチンも恵みを分かち合う活動です。

皆さんが英和生として選ばれ、神様の恵みの下に日々生かされ、教科書の学びはもちろんのこと、過ちも失敗もすべて含めこの一年には目に見えない「カリス（恵み）」があったことを覚えたいと思います。そして皆さんの成長が隣人と分かち合い、互いに愛し合う喜びにつながることを願っています。

(しばらく黙祷しましょう)

慈しみ深い主よ、私たちは十字架へ向かうあなたの受難と復活を覚え受難節を過ごしています。どうか自己中心的な自分を見つめふり返り、あなたのまなざしを感じ互いに愛し合う道に戻らせてください。いよいよ本年度最後の週となりました。今日と明日行われるスポーツ大会をお守りください。またカナダ姉妹校との短期交換留学から無事帰国し、そして今月末には五か月研修の英和生も帰国します。さらに短い春休みですが新高校三年生は修養会を迎え、いよいよ新しいステージへと向かいます。そして四月新入生も迎え、新しいクラスや担任の先生との出会いも待っています。どうかこれからも変わらず英和生たちを見守り、あなたの恵みの下に成長し、互いに愛し合う喜びへと導いてください。また愚かにも繰り返し自然を破壊し、争いを続ける人々に悔い改めの心を、嘆き悲しむ人々に慰めを、共に支え合う人々に励ましを、そしてすべての人にあなたの平安と喜びを与えてください。どうか今日一日もすべてをあなたに委ね、よき学びのうちに過ごさせてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン